

# はぐ便利

2018年

9月号

【第58号】

こんにちは

9月に入り、むしむしとした暑さが和らいできました。皆さん、いかがお過ごしですか？

先日、北海道地方を震源とする大きな地震が発生しました。亡くなられた皆様には哀悼の意を表するとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

災害はいつどこで発生するかわかりません。

盛岡市では、起こりうる災害を、地震災害・風水害・土砂災害・火山災害としていますが、もしもの時に自分や家族を守ることができるよう、普段から災害に備えておくことで、その被害を小さくすることができます。また、非常時は誰もがパニックになります。だからこそ、落ち着いて考えられるうちに、とるべき行動を事前に決めておきましょう😊

## 家族の約束



〇 家族が一緒にいるときに災害が発生するとは限りません。

災害時の家族の約束を、普段からよく話し合っておきましょう！

### どう動く？

家にいるときに災害が発生した場合に備え、家の中で安全な場所がどこか確認します。災害の種類に応じた対応やマンション・アパートの避難路を確認しておくことも大切です。

また、家の中や外を点検し、心配な場所があったら事前に対処し「安全な自宅」にしましょう。

### どこで会う？

災害時には電話がつながりにくくなります。子どもが外で遊んでいた、ひとりでお留守番をしている場合の「集合場所」や「避難ルート」を事前に家族みんな確認・共有します。

避難場所には多くの人が集まることで予測されます。集合場所の決め方として「〇〇学校の校庭の鉄棒の前」に「午前9時と午後3時に集合」など、具体的に決めておくことで、待っている家族の負担を少しでも減らすことができます。

### 非常持出袋

を用意しよう！

倒壊や焼失など自宅が被災した場合は、避難場所まで生活を送ることになります。必要最低限のものを詰め込んだリュックなどを玄関や寝室・物置・車内などに置いておきましょう。アレルギー対応食・離乳食・乳児用ミルク・おしりふきなど避難場所まで手に入りにくいようなものを持ち出せると安心です。自分の家族に合った備えをしておきましょう。

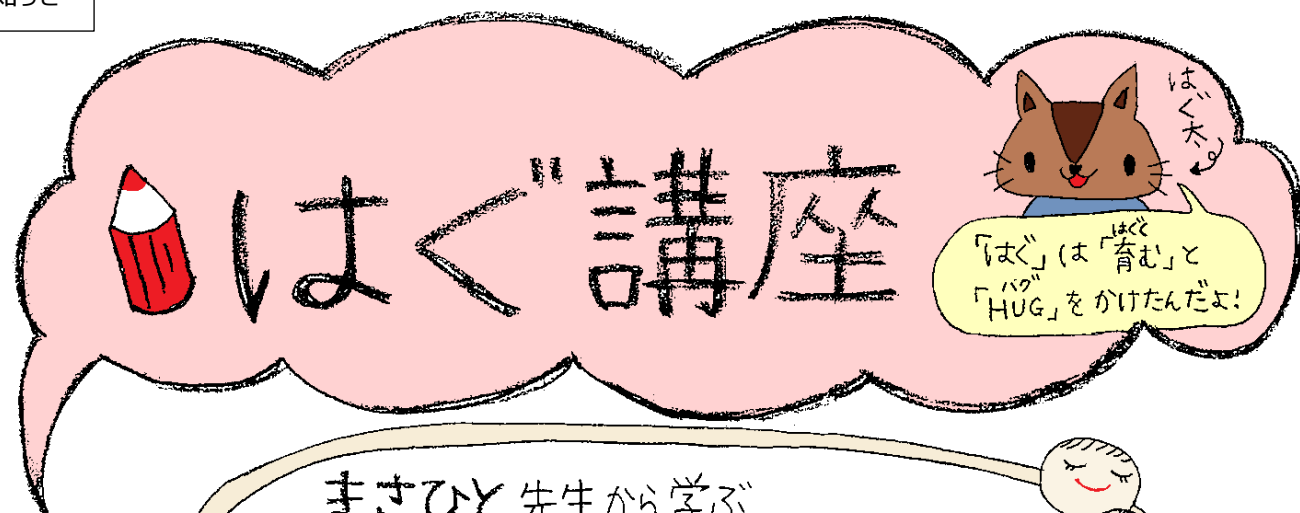
### 盛岡市防災マップ

盛岡市内の各家庭に「盛岡市防災マップ」が配布されましたが、ご覧になりましたか？

家族の情報やいざという時の連絡先、非常持ち出し品のチェックリスト、避難場所なども掲載されており、この1冊に必要なことをまとめておくこともできますね。盛岡市のホームページでも見ることができますので、ぜひチェックしてみてください😊



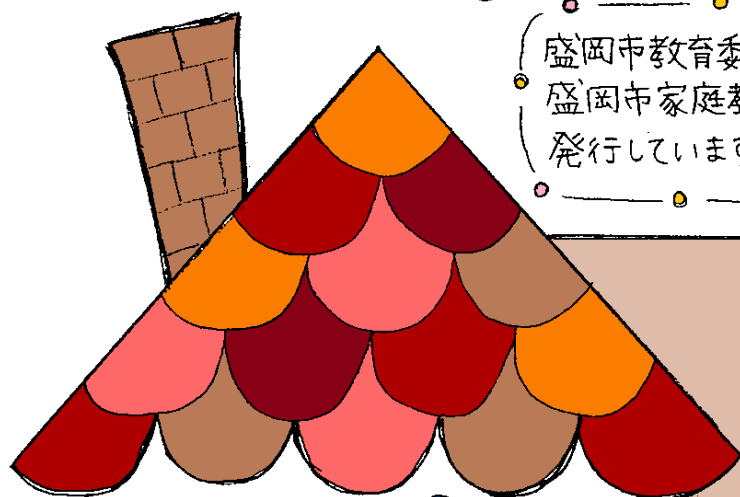
盛岡版と玉山版があります。



まさひと先生から学ぶ

## 子どもとのふれ合いの大切さ

盛岡市教育委員会生涯学習課では「はぐ講座」のほか、盛岡市家庭教育情報通信「はぐ便り」を毎月20日頃に発行しています。HPにもありますので、ぜひ読んでみて下さい!!



●とき：平成30年**10月30日**(火)

10:00 受付(託児)  
10:30 開会・講話  
12:00 終了

●ところ：盛岡市 都南公民館  
3階 視聴覚室

●講師：岩手県立大学社会福祉学部  
人間福祉学科 准教授 佐藤匡仁氏

●対象：子育て中の方  
主に就学前の幼児を持つ保護者

●参加費：無料

参加  
申込

平成30年10月4日(木)

午前10時より電話にて受付開始

TEL 019-639-9046

(名前・電話番号・託児の有無を  
お知らせ下さい)

定員

**40名** ※定員になり次第メッ

※託児あります

先着**9名**

託児メッ  
10月19日(金)17:00

申込先  
問合せ先

盛岡市教育委員会 生涯学習課 田村 真由美・近藤 恵莉

〒020-8532 盛岡市津志田14-37-2

TEL 019-639-9046